

平成29年度 第8回外国語学研究科委員会議事録 要旨

日時：平成29年12月4日（月）15：00～17：10

場所：板橋校舎1号館 4階 1-0420講義室

委員数：31名

議長：大月 実（外国語学研究科委員長）

議案：

1. 平成29年度博士論文の申請について

議長の指名を受け、英語学専攻主任より課程外博士論文（論文博士）の審査員の報告がなされ、これが承認された。

2. 平成30年度科目編成表について

議長の指名を受け、英語学専攻主任より次年度科目編成の説明がなされた後、大学院担当教員資格審査委員会委員長から、資料に基づき准教授の「言語文化学演習ⅠA～D」担当についての審査報告がなされ、投票が行われた。投票の結果、准教授が科目担当資格を有することについて、承認された。

続いて日本言語文化学専攻主任代行より、「日本言語文化学実習A・B」担当の非常勤講師が平成30年度限りで定年退職となるため、教職再課程認定申請による先取り人事の必要があり、平成31年度における当該科目を担当する非常勤講師について説明がなされ、これが承認された。

3. 大東文化大学大学院学則の改正（案）について（第5条／定員）

議長より資料に基づき説明があり、これが承認された。

4. 調査委員会からの報告について

平成28年11月3日に本研究科の学生が起こしたとみられる事件等について、議長の指名を受け、調査委員会委員長より現時点での調査報告書案に基づき報告がなされた。

議長より今後の公判等の動向を踏まえ、12月11日に臨時研究科委員会を開催し、進捗状況を報告する旨の方針が示された。

5. その他

(1) 「外国語学研究」について

編集委員長より、別紙資料に基づき次年度発刊予定の「外国語学研究」第20号の規定について説明があり、これが承認された。また、本年度発刊予定の第19号に投稿している学生の指導教員に論文が完成原稿であるかの確認をしてほしい旨の依頼があった。

(2) 英語学専攻ワークショップの報告について

委員より、12月2日にアメリカ地理言語学会と共催で行われた英語学専攻ワークショップの報告があった。

報告事項：

1. 平成30年度大東文化大学大学院学生外国留学申請について

議長より資料に基づき報告があった。

2. 平成30年度秋季入学試験手続き状況について

議長より資料に基づき報告があった。

3. 大学院公開説明会（12月）の実施について

議長より資料に基づき報告があった。

4. 大学院案内2018作成に伴う原稿依頼について

議長より資料に基づき、事務から依頼があり次第対応いただきたい旨の説明があった。

5. 平成29年度「私立大学等改革総合支援事業」（タイプ1～タイプ4）の選定結果に係る内示について

議長より資料に基づき報告があった。

6. 教職課程センターからの報告について

議長より資料に基づき報告があった。

7. 全学教務委員会からの報告について

（1）シラバスチェックについて

議長より資料に基づき報告があった。

（2）3つのポリシーの見直しについて

議長より資料に基づき報告があった。

8. その他

（1）大学ポートレートの運用体制について

議長より資料に基づき報告があった。

（2）研究生入学試験（2018/3/6実施）の試験開始時間について

議長より、次回の研究生入学試験の試験開始時間を午前10時からとする旨の報告があった。

閉 会

以上を以って議長が外国語学研究科委員会の終了を宣して、17時10分に閉会した。

以 上